



きくぐみだより 12月

平成28年 12月 9日

社会福祉法人尚徳福祉会 松が丘保育園

先日は、季節はずれの雪に大盛り上がりだったきく組の子どもたち。11月は江古田の森公園、哲学堂公園、平和の森公園、西落合公園と色いろな公園に出かけ、木々の葉の色の変化を観察したり、落ち葉や木の実を拾ったりしてたくさんの秋に触れることができました。

中でも、何度も出かけた江古田の森公園では、きく組の子どもたちが見つけたもので様々なあそびが広がりました。ある日は森の中で長～い枝を見つけ、「木のお祭りだあ～！」と数人で木を持って歩いたり、それを叩いて音を出したりして森の中を歩き回りました。また、雪が降った翌日には芝生広場に雪が残っていて「今日は雪のお祭りだあ～！」と広場を駆け回り、川沿いの斜面では「ここ面白い！」と斜面を駆け上がったり、駆け下りたりして楽しみました。ちゅうりっぷ組、ゆり組とも一緒に行ったのですが、「こっち来てごらんよ」と案内する姿も見られました。

他のクラスと一緒に散歩にでかける機会も増えてきています。乳児クラスと一緒に出掛ける時は9:30には出発します。また、少し遠くの新井薬師公園にも出掛けられたらいいなあと思っていますので、時間にゆとりをもって登園していただくよう、ご協力よろしくお願ひ致します。

1月の行事予定

6日(金) 新年子ども会

18日(水) 幼児身体測定

ゆりーとくんと遊ぼう



◆ 栽培・飼育しています ◆

先月の半ば頃から、クロッカスとヒヤシンスの水栽培を始めました。根が伸びていくのを見比べながら観察している子どもたち。「こっち(クロッカス)はもじゃもじゃしてる」「こっち(ヒヤシンス)はトゲみたいな根っこだ」「だんだん長くなってきた」と話しながら花が咲くのを楽しみにしています。

花の色はお楽しみにしています。「虹色の花が咲くといいな」「金と銀かもしれない」「紫もかっこいいよね」と話しています。笑

今後はタイミングを見て、はつか大根を植えてみようかなと思っています。

そして、ザリガニとメダカも引き続き飼育しています。ザリガニとメダカの絵本を本棚に入れて置くと、夢中で読んで生態に興味をもっていきます。



◇ きく組工房 ◇

『かがくのとも 牛乳パックで作ろう』を見た子どもたち。「ぼくたちもやってみよう」と工作欲がムクムクと湧いてきました。だいたい、おやつ後の時間に工作に取り組んでいます。自分の好きな箱を探してきてハサミでチヨキチヨキ…糊でペタペタ…試行錯誤しながら思い思いの物を作っています。

日々の積み重ねで文具の扱いが上手になってきました。以前は、ハサミの持ち方が危ない様子がありましたが、最近は何の子も使いこなせるようになってきました。引き続き、線に沿って切る、つけすぎた糊を調節する、よく伸ばす、などを日々の中で丁寧に伝えて身につけられるようにしていきたいと思っています。